

令和8年度

当初予算の概要

未来へつなぐ「地力」と「進化」



暮らし満足No.1のまち

中津市

## 【目次】

I.	令和 8 年度一般会計当初予算の概要	
1.	予算編成の基本方針	1
2.	予算総額	1
3.	主な歳入	2
4.	財政の健全性	2
5.	令和 8 年度一般会計当初予算の状況	3
6.	当初予算規模等の推移	6
II.	令和 8 年度指針別主要事業	
1.	安心づくり	10
2.	元気づくり	14
3.	未来づくり	17
4.	その他重点施策	19
III.	主要事業の詳細	
1.	災害に強い安全なまちづくり	22
2.	健康寿命延伸・予防医療の取組み	23
3.	「安心」で繋ぐ地域づくり	24
4.	誰もが生き生きと暮らせるまちづくり	26
5.	みんなが子育てしたくなるまちづくり	27
6.	企業立地促進と中小企業の事業継続・人材確保の支援	28
7.	農林水産業などにおける担い手確保・育成と収益性向上	29
8.	山国川上下流域を結ぶ観光振興	30
9.	移住・定住・UIターン促進	34
10.	「ふれあい」「親しむ」文化・スポーツの振興	35
11.	平等な学びの機会の確保とこどもの可能性を拡げる教育	36
12.	学びの里なかつの推進	40
13.	「脱炭素社会」「環境共生都市なかつ」の実現	41
14.	持続可能なコンパクト・プラス・ネットワークのまちづくり	44
15.	自治体DXの推進	46
16.	物価高騰対策	48

# I. 令和8年度一般会計当初予算の概要

中津市総務部財政課  
令和8年2月13日

## 1. 予算編成の基本方針

- ①これまで進めてきた暮らし満足向上のため、【安心】・【元気】・【未来】づくりの施策を着実に進めるとともに、「令和8年度中津市政推進の基本指針」の方向性を踏まえ、施策の積極的な推進を図る
- ②自助・共助・公助がバランスよく機能した「災害に強いまち・ひと」の実現を目指す
- ③少子高齢化や人口減少などの社会の変化への適応、物価高騰対策、住民の安心・安全、Well-beingの向上、地域の持続的な発展を支える取組みを進める
- ④「学びの里なかつ」のさらなる推進のため、「新たな学び」や「誰もが輝く学び」に資する事業の展開を図る
- ⑤市民生活を守る基盤強化にしっかりと取組み、持続可能なまちへと歩みをさらに進めるため、「未来へつなぐ『地力』と『進化』」をテーマとする

## 2. 予算総額

予算規模は前年度より15億9,437万円の増額となり、過去最大規模となった。  
防災・減災、物価高騰対策、少子高齢化対策、子育て支援、若者や女性への支援、地域経済の好循環、GX・DXの推進など、様々な施策を盛り込んでいる。  
普通建設事業については、前年度より4億9,260万2千円の増額であり、小・中学校屋内運動場空調整備に係る経費などを計上。

**当初予算額 490億4,662万1千円**  
**(前年度比 15億9,437万円 +3.4%)**

〈参考〉 ⑤43,254,538 ⑥45,936,169 ⑦47,452,251

- 人件費 9,062,485千円(前年度比 +524,438千円 +6.1%)
- 公債費 4,100,973千円(前年度比 △50,699千円 △1.2%)
- 扶助費 12,400,984千円(前年度比 +424,237千円 +3.5%)
- 〔 障害者福祉費 3,549,111千円(前年度比 +285,319千円 +8.7%)  
 児童福祉費 6,178,239千円(前年度比 +73,457千円 +1.2%) 〕
- 普通建設事業費 5,423,580千円(前年度比 +492,602千円 +10.0%)
- 〔 補助事業費 2,242,204千円(前年度比 +490,185千円 +28.0%)  
 単独事業費 2,914,176千円(前年度比 △77,768千円 △2.6%)  
 国直轄・県営 267,200千円(前年度比 +80,185千円 +42.9%) 〕

### 3. 主な歳入

市税は、前年度と比較して1億2,876万7千円の増額となっている。地方交付税のうち、普通交付税は、その原資となる国税収入や前年度の市税の見込みから前年度と同額、特別交付税は1億円の増額となっている。

その結果、一般財源総額は273億4,211万3千円となり、前年度と比較し、8億970万9千円の増額となり、前年度を上回る額となっている。

財政調整基金繰入額は前年度と比較し、25.1%増の19億5,358万3千円となった。

○市税	12,209,448千円	(前年度比 +128,767千円 + 1.1%)
○地方譲与税等	3,632,664千円	(前年度比 +580,942千円 +19.0%)
○地方交付税	11,500,000千円	(前年度比 +100,000千円 + 0.9%)
○財政調整基金繰入金	1,953,583千円	(前年度比 +391,891千円 +25.1%)

### 4. 財政の健全性

持続可能な財政基盤の確立のため、「中津市行政サービス高度化プラン2022」の取り組みを遂行し、基本目標である令和8年度末に「財政調整用基金残高30億円以上」、「公共施設等整備基金残高7億円以上」、「市債残高400億円以下」を堅持する。

#### (1) 財政調整用基金残高

・財政調整基金残高

⑥ 29.7億円 ⑦ 25.9億円 ⑧ 24.3億円

・減債基金残高

⑥ 9.8億円 ⑦ 9.9億円 ⑧ 9.5億円

・合計

⑥ 39.5億円 ⑦ 35.8億円 ⑧ 33.8億円

※当初予算編成時の見込み

#### (2) 公共施設等整備基金残高

⑥ 12.6億円 ⑦ 13.1億円 ⑧ 13.4億円

※当初予算編成時の見込み

#### (3) 市債残高

⑥ 388.3億円 ⑦ 386.2億円 ⑧ 377.3億円

※当初予算編成時の見込み

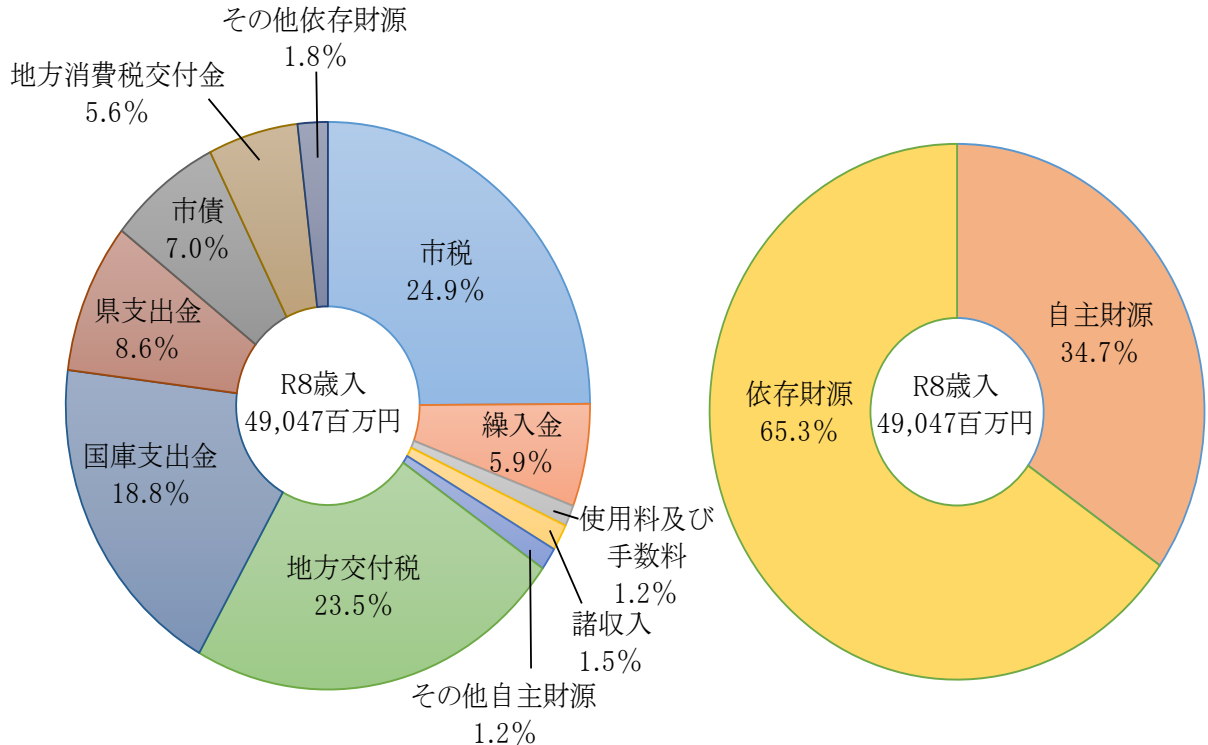
## 5. 令和8年度一般会計当初予算の状況

(1) 歳入

(単位:千円、%)

区 分	令和8年度		令和7年度		増減額 (A)-(B)	増減率 (A)/(B)	
	予算額(A)	構成比	予算額(B)	構成比			
自主財源	市税	12,209,448	24.9	12,080,681	25.5	128,767	1.1
	分担金及び負担金	60,611	0.1	56,019	0.1	4,592	8.2
	使用料及び手数料	586,375	1.2	611,581	1.3	△ 25,206	△ 4.1
	財産収入	65,199	0.1	91,823	0.2	△ 26,624	△ 29.0
	寄附金	503,303	1.0	404,260	0.9	99,043	24.5
	繰入金	2,871,359	5.9	2,378,520	5.0	492,839	20.7
	繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
	諸収入	732,932	1.5	797,607	1.7	△ 64,675	△ 8.1
	小 計	17,029,228	34.7	16,420,492	34.7	608,736	3.7
依存財源	地方譲与税	431,576	0.9	439,983	0.9	△ 8,407	△ 1.9
	利子割交付金	21,400	0.0	4,416	0.0	16,984	384.6
	配当割交付金	40,284	0.1	29,501	0.1	10,783	36.6
	株式等譲渡所得割交付金	54,867	0.1	47,888	0.1	6,979	14.6
	法人事業税交付金	200,528	0.4	191,452	0.4	9,076	4.7
	地方消費税交付金	2,724,012	5.6	2,206,664	4.6	517,348	23.4
	ゴルフ場利用税交付金	8,949	0.0	9,303	0.0	△ 354	△ 3.8
	自動車税環境性能割交付金	1	0.0	33,274	0.1	△ 33,273	△ 100.0
	地方特例交付金	139,407	0.3	77,601	0.2	61,806	79.6
	地方交付税	11,500,000	23.5	11,400,000	24.0	100,000	0.9
	交通安全対策特別交付金	11,640	0.0	11,640	0.0	0	0.0
	国庫支出金	9,243,504	18.8	8,863,876	18.7	379,628	4.3
	県支出金	4,204,625	8.6	4,146,561	8.7	58,064	1.4
	市債	3,436,600	7.0	3,569,600	7.5	△ 133,000	△ 3.7
小 計	32,017,393	65.3	31,031,759	65.3	985,634	3.2	
合 計	49,046,621	100.0	47,452,251	100.0	1,594,370	3.4	

※構成比については端数四捨五入により計と一致しない場合があります

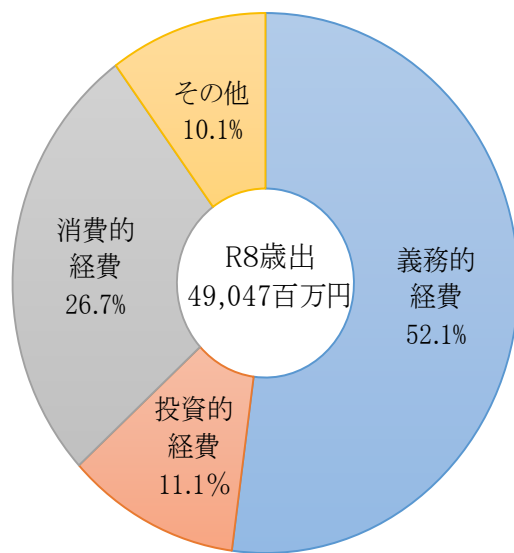
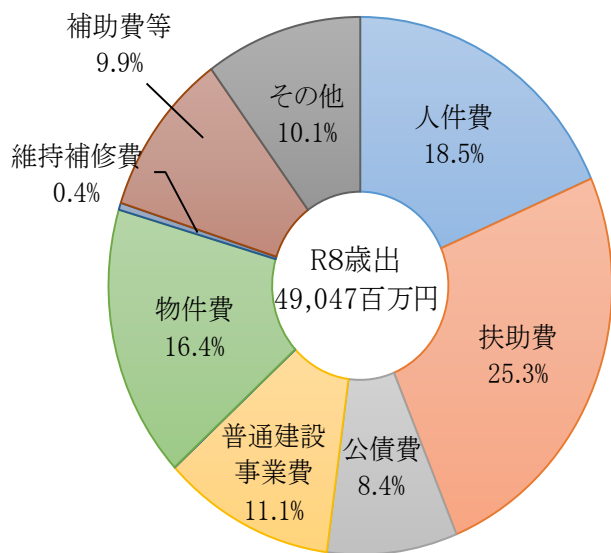


(2) 歳出  
 <性質別>

(千円、%)

区 分	令和8年度		令和7年度		増減額 (A)-(B)	増減率 (A)/(B)
	予算額(A)	構成比	予算額(B)	構成比		
義務的経費	25,564,442	52.1	24,666,466	51.9	897,976	3.6
人件費	9,062,485	18.5	8,538,047	18.0	524,438	6.1
扶助費	12,400,984	25.3	11,976,747	25.2	424,237	3.5
公債費	4,100,973	8.4	4,151,672	8.7	△ 50,699	△ 1.2
通常償還分	4,100,973	8.4	4,151,672	8.7	△ 50,699	△ 1.2
繰上償還分	0	0.0	0	0.0	0	0.0
投資的経費	5,435,382	11.1	5,240,572	11.1	194,810	3.7
普通建設事業費	5,423,580	11.1	4,930,978	10.4	492,602	10.0
補助事業費	2,242,204	4.6	1,752,019	3.7	490,185	28.0
単独事業費	2,914,176	5.9	2,991,944	6.3	△ 77,768	△ 2.6
国直轄・県営事業	267,200	0.5	187,015	0.4	80,185	42.9
災害復旧事業費	11,802	0.0	309,594	0.7	△ 297,792	△ 96.2
消費的経費	13,103,010	26.7	12,367,209	26.1	735,801	5.9
物件費	8,026,876	16.4	8,104,011	17.1	△ 77,135	△ 1.0
維持補修費	207,554	0.4	238,162	0.5	△ 30,608	△ 12.9
補助費等	4,868,580	9.9	4,025,036	8.5	843,544	21.0
その他	4,943,787	10.1	5,178,004	10.9	△ 234,217	△ 4.5
合 計	49,046,621	100.0	47,452,251	100.0	1,594,370	3.4

※構成比については端数四捨五入により計と一致しない場合があります



扶助費の主な増減

(千円)

事業名	予算額	対前年
障害児通所給付費	805,961	+113,732
障害福祉サービス等給付費	2,342,597	+156,062
私立保育所運営費	861,276	+34,917
認定こども園等給付費	2,560,079	+88,497
生活保護扶助費	2,065,232	+94,670

普通建設事業費の主な増減

(千円)

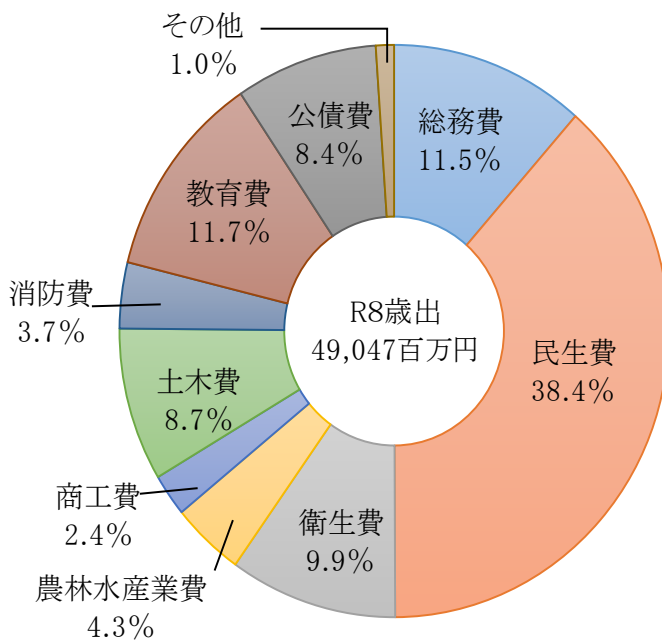
事業名	予算額	対前年
児童福祉施設整備事業	56,643	+56,643
横断歩道橋長寿命化修繕事業	0	△116,422
三保小学校校舎改築事業	291,110	+62,510
小・中学校屋内運動場空調整備事業	560,750	+560,750
耶馬溪公民館整備事業	27,300	△69,904

(2) 歳出  
 <目的別>

(千円、%)

区 分	令和8年度		令和7年度		増減額 (A)-(B)	増減率 (A)/(B)
	予算額(A)	構成比	予算額(B)	構成比		
1. 議会費	264,684	0.5	263,223	0.6	1,461	0.6
2. 総務費	5,631,912	11.5	5,252,143	11.1	379,769	7.2
3. 民生費	18,861,227	38.4	18,314,392	38.6	546,835	3.0
4. 衛生費	4,842,957	9.9	4,351,491	9.2	491,466	11.3
5. 労働費	47,396	0.1	47,724	0.1	△ 328	△ 0.7
6. 農林水産業費	2,097,581	4.3	2,051,162	4.3	46,419	2.3
7. 商工費	1,171,433	2.4	1,092,898	2.3	78,535	7.2
8. 土木費	4,248,420	8.7	4,357,813	9.2	△ 109,393	△ 2.5
9. 消防費	1,830,206	3.7	1,843,745	3.9	△ 13,539	△ 0.7
10. 教育費	5,737,678	11.7	5,216,042	11.0	521,636	10.0
11. 災害復旧費	11,802	0.0	309,594	0.6	△ 297,792	△ 96.2
12. 公債費	4,101,323	8.4	4,152,022	8.7	△ 50,699	△ 1.2
13. 諸支出金	2	0.0	2	0.0	0	0.0
14. 予備費	200,000	0.4	200,000	0.4	0	0.0
合 計	49,046,621	100.0	47,452,251	100.0	1,594,370	3.4

※構成比については端数四捨五入により計と一致しない場合があります



総務費の主な増減

(千円)

事業名	予算額	対前年
一般職退職手当	287,591	+287,591
自治体システム標準化関連	465,796	+81,800
ふるさとなかつ応援寄附金推進事業	250,000	+50,000

衛生費の主な増減

(千円)

事業名	予算額	対前年
病院事業会計繰出金	811,847	+232,325
水道事業会計補助金(物価高騰対策)	121,200	+121,200
LED照明買替支援補助金(物価高騰対策)	45,000	+45,000

民生費の主な増減

(千円)

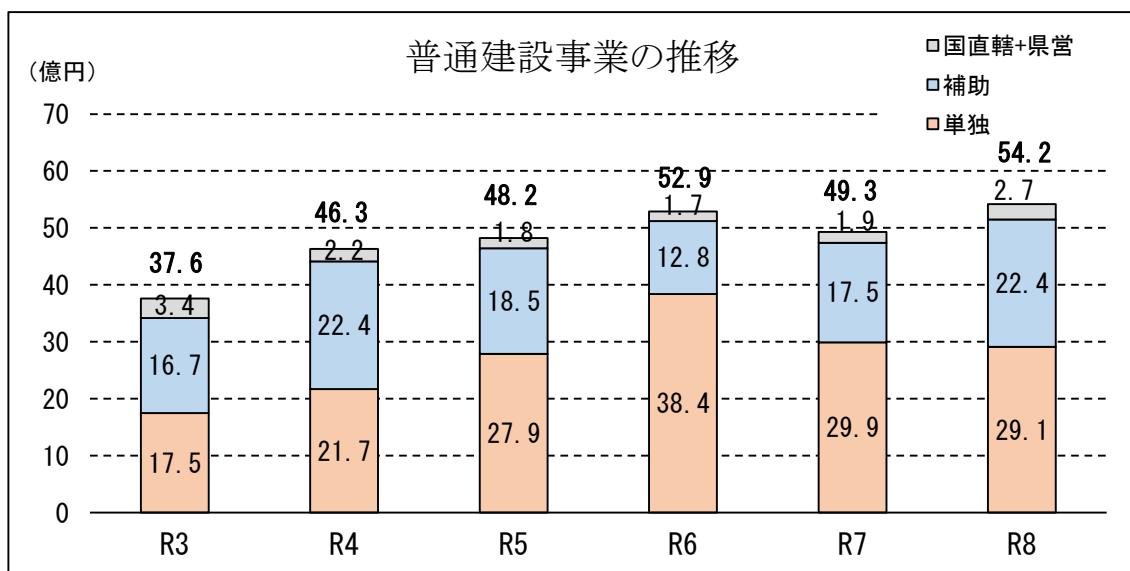
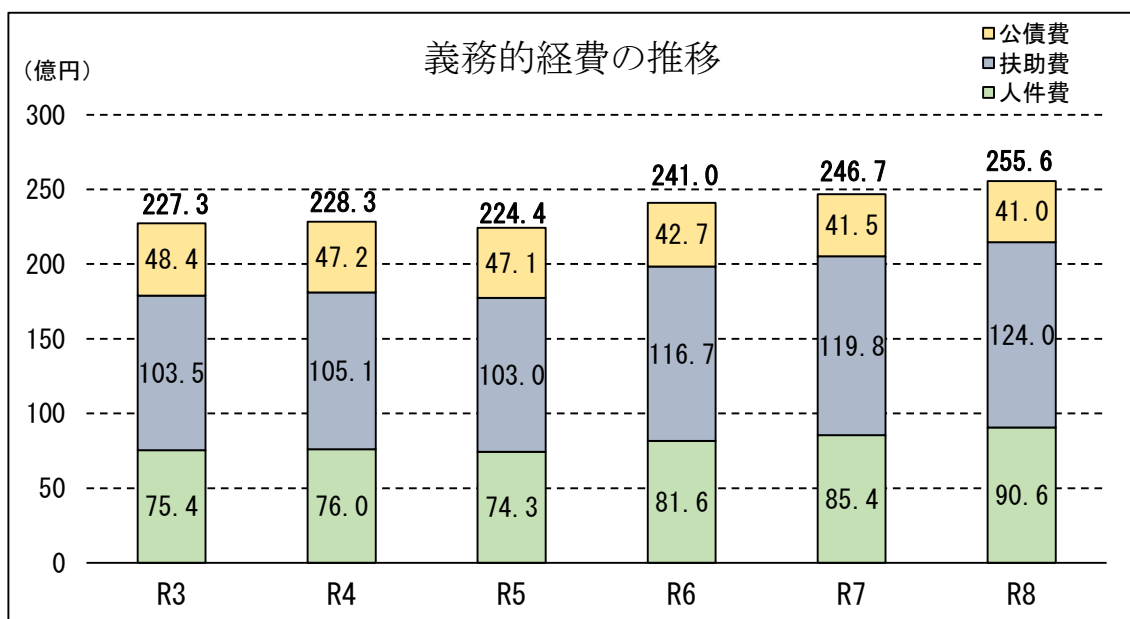
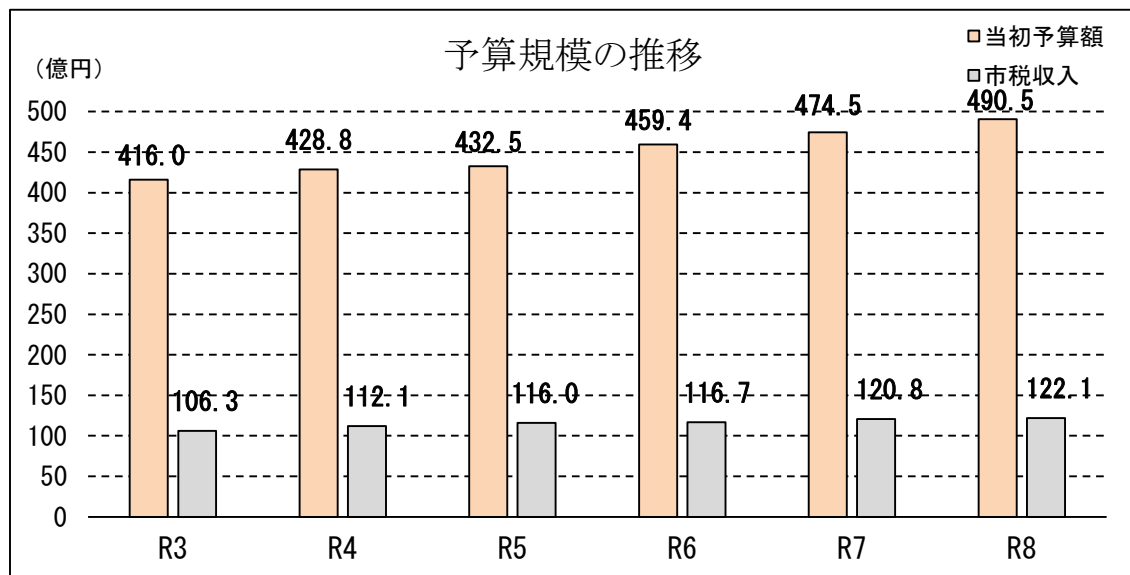
事業名	予算額	対前年
介護給付・訓練等給付事業	2,342,597	+156,062
認定こども園等給付費	2,560,079	+88,497
生活保護扶助費	2,065,232	+94,670

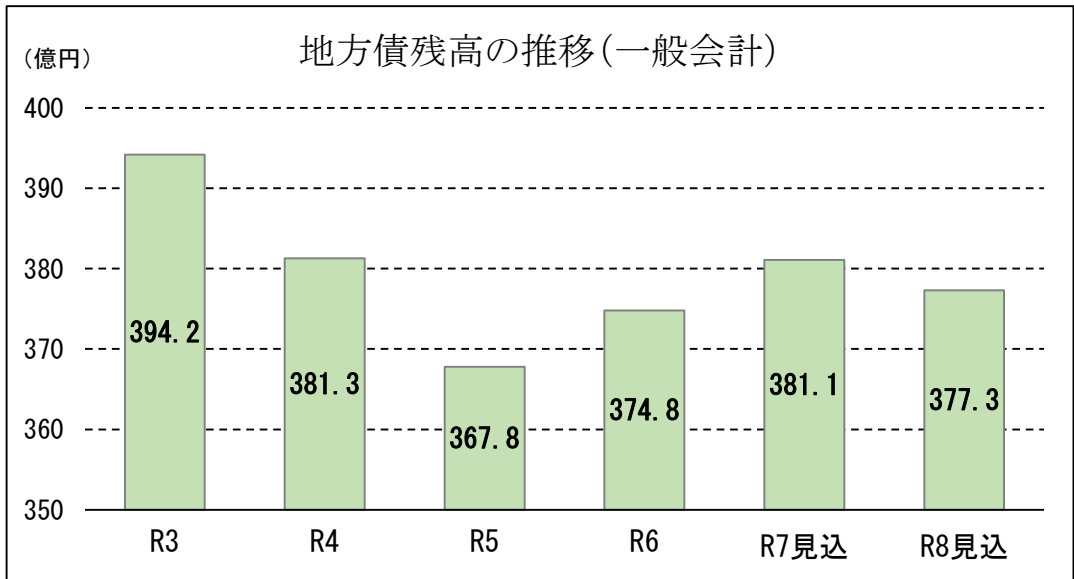
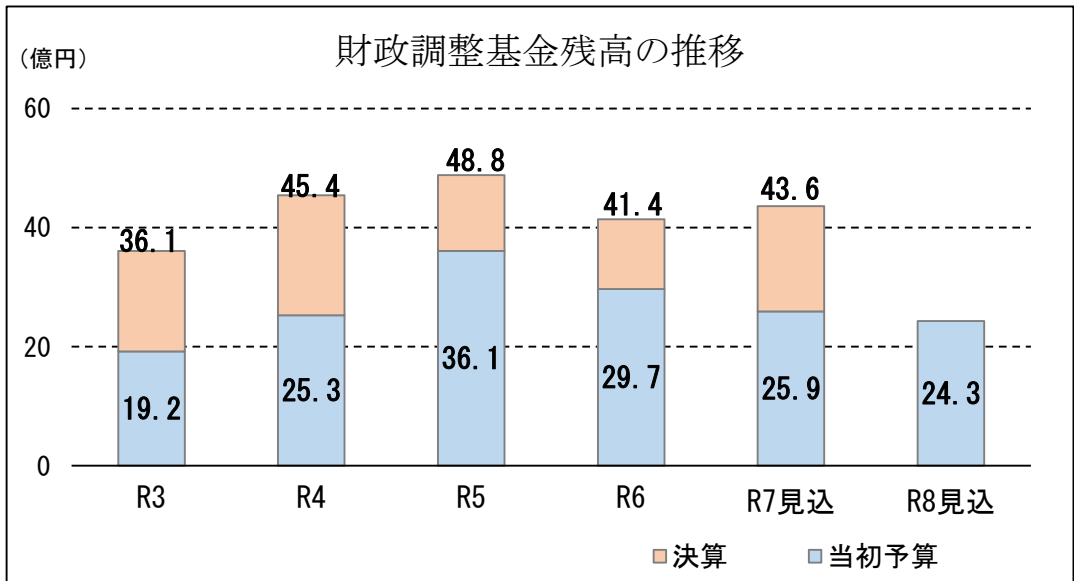
教育費の主な増減

(千円)

事業名	予算額	対前年
小・中学校屋内運動場空調整備事業	560,750	+560,750
小・中学校タブレット端末購入	0	△495,467
学校給食提供支援補助金	443,941	+266,928

## 6. 当初予算規模等の推移





➤ R3年度～R6年度は決算額、R7年度及びR8年度は、予算額ベースの残高であるため、決算額（実際の残高）は上記の数値から減少する見込みです。



## Ⅱ. 令和8年度指針別主要事業

## 安心づくり

### ◆ 災害に強い安全なまちづくり

- 山国川水防演習〔76万円〕
- 土砂災害ハザードマップ作成〔371万円〕
- 告知放送端末の設置交換〔922万円〕
- なかつジュニア防災リーダー養成〔30万円〕
- 自主防災組織活動事業費補助金〔300万円〕
- 雨水（浸水）対策
  - 防災監視カメラ改修〔718万円〕
  - 浸水被害対策（可搬式排水ポンプ）〔1億8,000万円〕
  - 角木雨水ポンプ場整備【下水道事業】〔14億8,000万円〕
  - 上宮永雨水幹線整備事業【下水道事業】〔9,600万円〕
  - 排水路整備（山国・中摩上地区）〔1,300万円〕



ジュニア防災リーダー



角木雨水ポンプ場（完成イメージ図）

- 中津終末処理場耐震化・更新事業（管理棟等）【下水道事業】〔6億400万円〕
  - 管理棟、機械棟の耐震化〔3億500万円〕
  - 中央監視制御設備の更新〔1億7,600万円〕
- 三口浄水場耐震化・更新事業（急速ろ過池等）【水道事業】〔6億700万円〕
  - 急速ろ過池、薬品沈殿池の更新〔3億1,800万円〕
  - 平成大堰取水場、導水管の整備〔2億2,400万円〕
- 林地崩壊防止対策及び復旧経費に対する補助〔100万円〕
- 民間との協働による風倒木被害軽減対策〔1,000万円〕

- 小・中学校体育館空調整備事業〔5億6,075万円〕



防災監視カメラ

### ◆ 地域医療・救急医療体制の確保

- 小児救急センター休日夜間診療業務に対する補助金〔4,800万円〕
- 看護師確保対策補助金〔300万円〕
- 病院事業会計負担金・補助金〔5億5,557万円〕
  - 医師確保、救急・小児救急医療に要する負担金・補助金等
- 救急医療電話相談事業（#7119）〔144万円〕

## ◆ 健康寿命延伸・予防医療の取組み

- ④ 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業〔1,962万円〕
  - 地域担当医療専門職による訪問支援の整備
- ・ 特定健康診査の取組み【国保特会】〔9,490万円〕
- ・ 各種予防接種〔1億7,914万円〕
  - 高齢者肺炎球菌ワクチンの種類変更、高用量インフルエンザワクチンの接種を開始
- ・ 成人保健対策事業〔1億1,002万円〕
  - 各種がん検診や胃がんリスク検診、健康づくりへの意識を高めるための相談会等

## ◆ 「安心」で繋ぐ地域づくり

- ④ 中津駅周辺防犯カメラ設置事業〔255万円〕
  - 中津駅北側・南側、中津駅駐輪場に防犯カメラを設置
- ④ 家庭用防犯カメラ設置費補助金〔270万円〕
  - 防犯カメラを設置する各家庭に対する補助
- ④ 認知症高齢者見守り事業【介護特会】〔34万円〕
  - 認知症によって行方不明になった高齢者等の安全を早期に確保し、家族や介護者の負担を軽減するため見守りQRシールを交付する
- ・ ひとり暮らし老人愛の訪問事業〔947万円〕
  - 75歳以上のひとり暮らしの方を対象に乳酸菌飲料を配布
- ・ 買い物支援事業〔471万円〕
- ・ 田舎困りごとサポート〔3,275万円〕
- ・ 地域包括ケアシステムの構築
  - ワンストップ相談窓口の設置〔7,418万円〕
  - 高齢者等の虐待防止などの権利擁護に関する窓口設置〔1,521万円〕
  - 関係機関等と連携した地域包括ケアシステムの構築〔1,521万円〕
- ・ 重層的支援体制整備事業〔3億7,005万円〕



健康診断の様子



買い物支援事業



田舎困りごとサポート

## ◆ 誰もが生き生きと暮らせるまちづくり



- カスタマーハラスメント対策事業〔1,040万円〕
  - 弁護士相談料の補助、講演会の実施、相談窓口の設置、啓発ポスターの作成、市役所本庁舎及び支所の通話録音装置など機能追加
- 外国人相談窓口設置〔1,046万円〕
- 多文化共生推進事業〔190万円〕
- 住民型有償サービス立上・運営に対する補助〔148万円〕
- 高齢者の生きがい・健康づくり推進事業〔213万円〕
- 元気！いきいき☆週一体操教室【介護特会含む】〔1,196万円〕
- 福祉の里づくりサポーター事業〔324万円〕
- 成年後見制度関連事業【介護特会含む】〔2,239万円〕
- 障がい者等への介護支援や就労支援〔23億4,260万円〕
- 障がい者・児が使用する生活用具への給付〔2,846万円〕
- 医療的ケア児在宅レスパイト事業〔150万円〕



外国人相談窓口



週一体操教室



- 医療型短期入所利用支援事業〔51万円〕
  - 医療的ケア児の短期入所の補助を行い、保護者のレスパイトケアを図る
- 障がい者の雇用促進〔37万円〕
- 子ども・事業所向け手話教室〔20万円〕
- 手話等ボランティア活動支援〔26万円〕



子ども手話教室

## ◆ 地域コミュニティの活性化

- 中山間地域創業・事業承継支援補助金〔500万円〕
- 中山間地域活性化支援〔1,600万円〕
  - 中山間（旧下毛）地域において、交流人口、関係人口の創出のため、地域の様々な主体が行う取り組みを支援
- サイクリングロード活用支援補助金〔100万円〕
- 耶馬溪公民館整備〔2,730万円〕
- 高等学校通学費補助金〔753万円〕



耶馬溪公民館

## ◆ みんなが子育てしたくなるまちづくり

- ④
  - 学校給食費の無償〔4億4,394万円〕
  - ④
    - 保育施設給食費の無償〔7,350万円〕
    - 妊婦のための支援給付交付金〔6,410万円〕
    - ひとり親家庭医療助成〔6,157万円〕
    - 児童扶養手当、児童手当の支給〔23億8,775万円〕
    - 子育て世帯訪問支援〔47万円〕
    - ヤングケアラー支援〔342万円〕
    - 保育士・幼稚園教諭就職応援金〔550万円〕
    - 乳幼児健康診査及び歯科健診〔1,178万円〕
    - 妊産婦健診等支援、産後ケア事業〔6,930万円〕
  - ④
    - 各種予防接種（こども医療分）〔2億3,989万円〕
      - 妊婦向けRSウイルスワクチンが定期接種化〔1,200万円〕
  - 不妊治療費助成事業〔110万円〕
  - こどもの居場所機能強化事業〔41万円〕
  - 要・準要保護児童・生徒援助事業〔1億2,196万円〕
  - 子育てと仕事の両立支援助成〔50万円〕
  - レスパイトケアなど子育て短期支援〔383万円〕
  - こどもいきいきプレイルーム運営事業〔2,896万円〕
  - ④
    - 放課後児童クラブ整備〔9,404万円〕
      - 大幡幼稚園に児童クラブ専用教室を整備
      - 三保小学校校舎改築に併せて児童クラブ専用教室を整備
      - 小楠校区児童クラブ施設の建替への補助金を交付
  - 出会いの場づくり事業〔115万円〕
  - こども医療費助成〔3億5,735万円〕



こどもいきいきプレイルーム



放課後児童クラブ



なかつ子育てサポートブック

## 元気づくり

### ◆ 企業立地促進と中小企業の事業継続・人材確保の支援



- 企業誘致事業〔1億3,500万円〕
  - 三光臼木・諫山に新たな産業団地の整備を行う（開発事業者に対して補助）
- 企業合同就職説明会の開催〔234万円〕
- （有資格者）人材バンク就職支援〔332万円〕
- 外国人労働者受け入れ支援〔5万円〕
- 企業立地促進助成金〔3億1,035万円〕



合同就職説明会

### ◆ 若者や女性が働きたいまちづくり

- 女性起業家支援〔205万円〕
- 女性創業・起業支援補助金〔300万円〕
- 創業セミナーの開催〔162万円〕
- 若年者就職支援事業〔321万円〕
- 介護人材の確保〔163万円〕



女性起業家セミナー

### ◆ 農林水産業などにおける担い手確保・育成と収益性向上

- 新規就農者への経済的支援〔3,650万円〕
- 企業等農業参入支援〔660万円〕
- 農業子育て応援事業費補助金〔237万円〕
- 地域農業経営サポート機構育成事業〔1,365万円〕
- 九州・中津ブランド推進事業〔2,521万円〕
- 森林環境譲与税活用事業〔1億4,860万円〕



- 乳牛改良促進事業補助金〔800万円〕

➢ 令和8年度より新規に乳牛を導入する新規参入企業に対する補助を行う

- 中津市漁業経営継続支援事業補助金〔100万円〕
- 市民おさかな感謝デー〔200万円〕



九州・中津ブランド推進事業

## ◆ 山国川上下流域を結ぶ観光振興

- メイプル耶馬サイクリングロード活性化事業〔393万円〕
- ④ • インバウンド対策事業〔578万円〕
  - 台中市との協定10周年記念に台中市を訪問し、海外PR（誘致事業）を実施
- 耶馬溪サイクリングターミナル整備事業〔6,460万円〕
- 日本遺産推進事業〔449万円〕
- ⑧ • 八面山振興対策事業〔1,044万円〕
  - 令和7年度に策定する八面山振興計画に基づき、「学び」やにぎわいの創出、看板等の整備を実施
- 青の洞門周辺整備事業〔1,545万円〕
- 耶馬トピア整備事業〔6,101万円〕



サイクリングイベント

## ◆ 移住・定住・UIターンへの促進

- 奨学金返還支援補助金〔450万円〕
- ⑧ • 移住・定住支援業務委託料〔192万円〕
  - 移住者交流会の開催や、移住サポーター業務の委託
- ⑧ • シティプロモーション促進事業〔35万円〕
  - 移住・定住の促進のため、中津市の魅力を全国に発信し、知名度の向上を図る
- 移住支援金、移住応援金〔1,360万円〕
- 空き家改修等事業補助金〔900万円〕
- 空き家バンク登録推進補助金〔300万円〕



移住者相談会

## ◆ 公民連携・政策連携によるまちのにぎわいづくり

- 官民共創推進事業（渋谷キューズ関連）〔180万円〕
- 産学官連携による地域課題解決（大学相互協力）〔35万円〕
- 商店街空き店舗活用事業補助金〔400万円〕
- 商店街にぎわいづくり支援事業補助金〔90万円〕
- 集落調査評価等支援事業〔505万円〕
  - 大学と連携し、住民参加の検討会にて本耶馬溪地区の課題を可視化し、持続可能な集落づくりの実現を図る
- （再掲）九州・中津ブランド推進事業〔2,521万円〕

## ◆「ふれあい」「親しむ」文化・スポーツの振興

- 水上スポーツ大会への補助金〔207万円〕
- 耶馬溪体育施設整備事業〔217万円〕
- 中津東体育館整備事業〔35万円〕
- 長者屋敷官衙遺跡整備事業〔8,033万円〕
- 文化財保護事業〔21万円〕
- 中津市歴史博物館（なかはく）での企画展開催〔1,823万円〕
- 木村記念美術館での美術展開催〔126万円〕
- 三津同盟関連事業〔56万円〕
  - 5周年記念イベントの実施



長者屋敷官衙遺跡



中津市歴史博物館での企画展

# 未来づくり

## ◆ 平等な学びの機会の確保と子どもの可能性を広げる教育

- ICT・オンライン授業を活用した学習〔1億7,312万円〕
- AI型ドリルによる学習支援〔1,674万円〕
  - 対象：小学5・6年生、中学1・2年生
- 各補助員や専門員の配置〔3億5,944万円〕



- 学びに向かう中津っ子支援事業〔679万円〕
  - Nakatsu English club（英会話教室）の実施
- 国際化推進員・外国語指導助手配置〔6,414万円〕



タブレットを活用した授業

- 地域学校協働活動（放課後子ども教室等）事業〔1,314万円〕
- たんけん中津・なかつ学びんぴっく事業〔247万円〕



- （再掲）小・中学校体育館空調整備事業〔5億6,075万円〕
  - 猛暑対策として小・中学校体育館に空調設備を整備



小・中学校体育館空調



- 小楠小学校校舎改修事業〔850万円〕
- 三保小学校校舎改築事業〔2億9,111万円〕
- 大幡幼稚園改築事業〔1億4,314万円〕
- 中津南高校耶馬溪校通学支援〔247万円〕



- 中津南高耶馬溪校寮整備事業〔3,900万円〕
  - 全国募集の生徒受け入れのため、学生寮の新設



- 中津南高耶馬溪校寮管理事業〔656万円〕



大幡幼稚園

## ◆ 安全・安心な学校給食提供のための環境整備

- 新共同調理場整備事業〔1,186万円〕

## ◆ 学びの里なかつの推進



- 学びの里なかつ推進事業〔589万円〕
  - 市民向けオンライン講座、ショート動画作成スキル育成事業を実施する



- （再掲）シティプロモーション促進事業〔35万円〕
  - 移住・定住の促進のため、中津市の魅力を全国に発信し、知名度の向上を図る

## ◆ 「脱炭素社会」「環境共生都市なかつ」の実現

- ごみ減量対策〔1億1,982万円〕
  - 指定ごみ袋事業、プラスチック資源化処理委託、生ごみキエーロ製作委託など
- 電気式生ごみ処理機購入費補助金〔150万円〕
- 拡** • 脱炭素社会推進事業〔9,848万円〕
  - 太陽光発電・蓄電池設備設置補助金、ZEH補助金、EV自動車購入補助金、省エネ診断補助金
- 新** • 公共施設太陽光発電設備等導入補助金〔1,377万円〕
  - 本庁舎屋上に太陽光発電設備等を導入するにあたり、設置事業者（リース会社）に対し、補助金を交付する
- 新** • LED照明買替支援事業〔4,769万円〕
- 新** • 中津上毛環境事務組合負担金〔4,658万円〕
  - 中津市と上毛町でごみの広域処理を行う一部事務組合の負担金



EV 公用車

## ◆ 「命」を守り「暮らし」を支える交通網の整備

- 橋りょう長寿命化修繕事業〔1億1,790万円〕
- 新** • 道路空間再編事業〔400万円〕
  - 通行者がより安全で通行しやすい道路空間を確保するため、道路構成を再構築する計画の策定委託
- 田中・森山線外3線歩道設置事業〔1億3,010万円〕
- 万田沖代線道路整備事業〔8,310万円〕
- 下池永西大新田線外1線道路改良事業〔2,610万円〕
- 宮永角木線街路事業〔1億4,260万円〕



通学児童の安全確保  
(グリーンベルト)

## ◆ 持続可能なコンパクト・プラス・ネットワークのまちづくり

- 拡** • コミュニティバス運行事業〔8,391万円〕
  - 本耶馬溪・耶馬溪地域でデマンド交通を導入〔1,187万円〕
- 新** • デマンド交通実証実験支援事業〔431万円〕
  - 中津・三光のデマンド交通について、実証実験を行うための支援を委託する
- 地方バス路線維持事業〔7,704万円〕
- JR駅舎管理事業〔1,109万円〕
- 新** • 水道施設整備事業〔880万円〕
  - 市営水道未整備集落において生活用水確保のため水道施設の整備を行う



コミュニティバス

## ◆ 自治体DXの推進

- 窓口業務改革事業〔2,163万円〕
  - 「書かない」「待たない」「行かない」窓口の実現に向けた取組み
- デジタル変革で身近な市役所へ〔2億2,487万円〕
  - 職員のデジタル環境を整備するとともに、デジタルリテラシー及びスキルの向上を図る

## その他重点施策

### ◆ 物価高騰対策

- (再掲) 学校給食費の無償〔4億4,394万円〕
- (再掲) 保育施設給食費の無償〔7,350万円〕
- (再掲) EV自動車購入補助金〔1,850万円〕
- (再掲) LED照明買替支援事業〔4,769万円〕
- (再掲) 家庭用防犯カメラ設置費補助金〔270万円〕
- 水道料金の免除〔1億2,120万円〕
- し尿収集運搬事業支援補助金〔159万円〕



### Ⅲ. 主要事業の詳細

旧下毛地域の各家庭・事業所等に設置されている「告知放送端末」について、令和5年度より新型端末の導入を開始し、現在は故障が発生した端末から順次交換を実施しています。

令和8年度より、故障対応に加え、全端末を対象とした計画的な更新を実施し、地域の安全・安心な情報提供体制の強化を図ります。

【拡充】告知放送端末更新事業

【防災危機管理課】

(単位：千円)

予算額	財源 内訳	国庫	県費	市債	その他	市負担
9,224						9,224

【事業の概要】

災害時等における情報の伝達能力を一層向上させ、地域の安全・安心な情報提供体制の強化を図ります。

【主な事業費】

告知放送端末設置交換委託料 9,224千円

【期待される効果】

計画的な更新により、老朽化による故障や受信トラブルを未然に防ぎ、Jアラート等の緊急放送や市からの情報を確実に受信できる体制を整えられます。



告知放送端末（新型）



【参考】告知放送端末（旧型）

中津市は県下でも要介護認定率が高く、その要介護認定の原因疾患となる骨折や廃用症候群、関節疾患の占める割合も高いことが健康課題としてあげられています。要介護状態になる危険が高い状態であるフレイルを予防し、フレイル対策や疾病予防対策をより強化することで、健康寿命の延伸と社会保障費（介護給付費・医療費）の安定化を図ります。

**【拡充】高齢者の保健事業と介護予防の  
一体的実施事業**

【保険年金課】  
【地域医療対策課】  
【介護長寿課】

(単位：千円)

予算額	財源 内訳	国庫	県費	市債	その他	市負担
19,616					19,616	0

**【事業の概要】**

健康寿命延伸を推進するため、後期高齢者への生活習慣病等重症化予防対策として保健指導を訪問にて医療専門職（保健師・栄養士・理学療法士など）が実施します。また、通いの場等へも医療専門職が積極的に関与し、フレイル状態にある高齢者を早期に発見し、早期支援につなげます。

令和8年度は、地域担当医療専門職の人員費を増額し、訪問等のアウトリーチ支援を強化します。

※フレイル・加齢とともに、体や心のはたらき、社会的なつながりが弱くなった状態

**【主な事業費】**

地域担当医療専門職人件費・・・16,625千円

健康教室、健康相談講師料・・・900千円

通信運搬費（訪問対象者通知、健康教室通知等）・・・255千円

保健指導委託料・・・396千円

※大分県後期高齢者医療広域連合からの委託事業として実施

**【期待される効果】**

後期高齢者への訪問などアウトリーチ支援を強化することにより、今まで支援が届きにくかった自ら発信することのない高齢者への支援につなげ、誰一人取り残さない社会への実現を目指します。

また、フレイル状態にある高齢者を早期発見、早期支援につなげることで、軽度の要介護認定者を減らし、介護給付費の安定化につなげます。



市民の安心感醸成と犯罪の起きにくい安全で安心なまちづくりのため、公共空間や住宅における防犯カメラの設置を促進し、犯罪の予防と発生時の活用を通じた地域防犯力の向上を図ります。

**【新規】中津駅周辺防犯カメラ設置事業**

**【市民安全課】**

(単位：千円)

予算額	財源 内訳	国庫	県費	市債	その他	市負担
2,547						

**【事業の概要】**

中津駅北側・南側、駐輪場に防犯カメラを設置し、犯罪の抑止と発生時の活用による早期解決を通じて犯罪の起きにくい安全で安心なまちづくりに取り組みます。

設置台数：14台（中津駅北側3台、中津駅南側3台、中津駅駐輪場8台）

**【期待される効果】**

県境に位置し、人流の行き交う中津市の玄関口である「中津駅」周辺に街頭防犯カメラを設置することで、犯罪の予防と発生時の活用により市民や滞在者の安心感醸成と安全確保につながります。

**【新規】家庭用防犯カメラ設置補助事業**

**【市民安全課】**

(単位：千円)

予算額	財源 内訳	国庫	県費	市債	その他	市負担
2,700			2,400	300		

※物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業

**【事業の概要】**

防犯対策として、市民が住宅敷地内の屋外に設置する防犯カメラの購入費用の一部を補助します。

**【補助対象者】**

- ・満60歳以上の者又は満60歳以上の者と同一の世帯に属している者・・・30世帯
- ・60歳未満のみの世帯・・・60世帯（令和8年度のみ）

**【補助金額】**

対象経費の2/3、上限3万円×90世帯（予定）

**【期待される効果】**

市民の自主的な防犯対策への支援を通じて、住宅を対象とする幅広い犯罪等の防止と、発生時の活用により地域防犯力の向上を図ります。

**【新規】認知症高齢者見守り事業【介護特会】  
(認知症QRシール)**

【介護長寿課】

(単位：千円)

予算額	財源 内訳	国庫	県費	市債	その他	市負担
341		131	66		69	75

**【事業の概要】**

認知症SOSネットワーク登録をされている方を対象に、アイロンなしで布に接着できる認知症見守りQRシールを配布します。行方不明となったとき、そのシールに記載されたQRコードを読み取ることで、早期発見・早期対応に繋がります。

**【主な事業費】**

消耗品費 341千円



**【期待される効果】**

認知症の方が行方不明となった際に、早期発見につながり、家族や介護者の負担軽減にもつながります。

中津市では令和7年2月に中津市カスタマーハラスメント対応マニュアルを制定し、中津市不当要求防止協定の締結などの措置を講じています。

令和8年第1回定例市議会において、「カスタマーハラスメント防止条例」を提出しており、官民一体となりカスタマーハラスメント防止対策を進めるとともに、その条例に沿ったカスタマーハラスメント防止対策事業を実施します。

【新規】カスタマーハラスメント対策事業

【総務課】

【財政課】

(単位：千円)

予算額	財源 内訳	国庫	県費	市債	その他	市負担
10,403				7,300		3,103

【事業の概要】

- ①カスタマーハラスメントに関する事業所向け講演会開催：161千円  
市内事業者を対象に、有識者による講演会を実施し、人材の育成を図ります。
- ②カスタマーハラスメント防止啓発ポスター作成：77千円  
カスタマーハラスメント防止条例の制定を周知するため、防止啓発チラシを作成し、市内飲食店等の事業者配布します。
- ③カスタマーハラスメント相談窓口設置：240千円  
カスタマーハラスメントの相談窓口を総務課に設置し、相談内容に適した関係機関（弁護士、警察など）へ適切に繋がります。
- ④カスタマーハラスメントにかかる弁護士相談料補助金：100千円  
顧客等からカスタマーハラスメントを受けた就業者等に対し、弁護士の初回相談料（上限5,000円）を補助します。  
事案の早期解決を図るとともに、就業者等が専門家へ相談しやすい体制を整えることで、カスタマーハラスメントの防止を図ります。  
・補助金 @5千円×20人 = 100千円
- ⑤市役所本庁舎及び各支所の通話録音装置など機能追加：9,825千円  
職員のカスタマーハラスメント被害防止を目的に、本庁舎及び各支所の通信設備に録音機能などを追加し、職員が安心して働けるよう職場環境の整備を図ります。

【期待される効果】

カスタマーハラスメント防止条例の制定に合わせて、市民からの相談窓口や相談支援体制の整備など、さまざまな対策を行うことにより、誰もが安心して中津市で働き、事業活動ができる環境を確保することで、市民生活の充実と市内経済の健全な発展を図ります。



出典：政府広報オンライン  
「カスタハラとは？法改正により義務化されるカスタハラ対策の内容やカスタハラ加害者とならないためのポイントをご紹介します」

**【新規】放課後児童クラブこのわ  
施設整備補助事業**

【子育て支援課】

(単位：千円)

予算額	財源 内訳	国庫	県費	市債	その他	市負担
56,643		47,202	4,718	3,700		1,023

**【事業の概要】**

小楠校区は毎年のように待機児童が発生しており、「放課後児童クラブこのわ」は施設の老朽化が進み安全面の対策も必要な状況です。

今回、待機児童解消及び安全・安心なこどもの居場所づくりのため、「放課後児童クラブこのわ」の利用定員を倍増する増改築工事に対し補助金を交付します。



※画像はGoogle Geminiにて生成

**【主な事業費】**

施設整備補助金 56,643千円

**【事業期間】** 令和8年度

**【拡充】RSウイルス感染症予防接種の実施**

【こども家庭センター】

(単位：千円)

予算額	財源 内訳	国庫	県費	市債	その他	市負担
12,000						12,000

**【事業の概要】**

令和8年4月から、RSウイルス感染症の予防接種が、予防接種法のA類疾病に位置づけられることから、妊婦を対象に予防接種を開始します。

**【主な事業費】**

項目	事業費	内容
委託料	12,000千円	RSウイルス感染症予防接種を医師会に委託 対象者：妊娠28週～36週の妊婦（520人） 接種回数：1回 自己負担：なし 実施医療機関：県内の協力医療機関

**【期待される効果】**

生まれてくるこどものRSウイルス感染症の発症予防と重症化予防につながります。

【新規】企業立地基盤整備加速化事業

【企業立地・雇用対策課】

(単位：千円)

予算額	財源 内訳	国庫	県費	市債	その他	市負担
135,000			90,000			45,000

【事業の概要】

○目的

全国的な産業用地不足が顕在化する中、企業を確実に中津市へ呼び込むため、スピード感を最優先に産業用地の造成や周辺インフラ整備を加速させることを目的とします。

開発にあたっては、県・市・民間開発事業者が緊密に連携する体制を構築し、補助金事業としての財政支援と民間活力を最大限に活用することで、早期の用地創出を目指します。

○対象地域 三光臼木・諫山用地

○対象面積 約14.7ha

○対象業種 製造業、道路貨物運送業、倉庫業、インターネット附随サービス業等

○補助対象 民間開発事業者

○補助対象事業

基本設計、用地測量、地形測量、詳細設計、進入路や区画道路等の新設など

○補助率 補助対象経費の1/2（上限あり）

○令和8年度予算の内訳（上限）

基本設計：75,000千円

用地測量：37,500千円

地形測量：22,500千円



【期待される効果】

○産業集積と地域経済の活性化

成長分野の企業誘致を核として、地元企業とのサプライチェーンを構築し、地域経済の活性化を図ります。

○雇用機会の創出と若年層の還流・定着

雇用機会を創出することで、若年層の人材の還流を促進します。若年層の定着は地域の活力維持に直結し、持続可能なコミュニティの形成に寄与します。

○財政基盤の強化

企業立地に伴う税収増を確実に取り込み、市の財政力を強化します。

【拡充】乳牛改良促進事業

【農政課】

(単位：千円)

予算額	財源 内訳	国庫	県費	市債	その他	市負担
8,000			2,400			

※地域未来交付金活用事業

【事業の概要】

酪農家へ乳牛の導入にかかる経費の支援について、令和8・9年の2年間に限り、新規参入した企業の乳牛の導入経費も助成対象に加える事で、酪農経営の安定と事業継続を図ります。

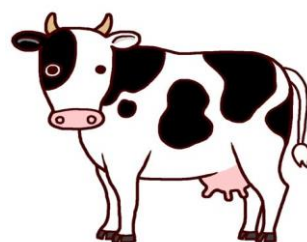
【主な事業費】

(現行支援分) 3,200千円

- ・事業内容：乳牛導入経費の一部を補助
- ・補助率：1/2以内(上限40万円/頭)

(拡充支援分) 4,800千円※対象：新規参入企業

- ・事業内容：乳牛導入経費の一部を補助
- ・補助率：1/2以内(上限40万円/頭、※12頭/年)



【期待される効果】

令和7年3月より稼働しているびん牛乳工場への安定供給や過疎地域の就業先確保、生産・加工・流通を一貫して行える「新たな産直」の支援につながります。

中津市のシンボルである八面山の魅力を再発見し、未来へつなぐための「八面山振興計画」を令和7年度中に策定予定です。令和8年度は、この計画を実行に移す「スタートの年」です。八面山全体を一つの「自然を楽しみ様々な学びのフィールド」と捉え、統一デザインによる看板整備や、「自然を楽しむ遊び・体験」による賑わいづくり、「平和・歴史」を学ぶ環境づくりを行い、八面山の価値を未来へ繋いでいきます。

【新規】～平和と歴史の継承～

八面山平和推進事業

【三光支所地域振興課】

(単位：千円)

予算額	財源 内訳	国庫	県費	市債	その他	市負担
952				800	83	69

※耶馬の森林活性化基金活用事業

【事業の概要及び効果】

地域の方々が守り続けてきた八面山平和公園平和祭を市主催で新たに開催するとともに、寄附を受けた八面山平和公園記念館への空調設備導入・LED化と三光管内小学生を対象とした現地での平和学習を支援します。



八面山平和公園記念館

【事業費】

- ・八面山平和公園平和式典 45千円
- ・八面山平和学習事業 38千円
- ・平和公園記念館電気設備工事 869千円



【期待される効果】

ハード・ソフトの両面の環境を整えることで、平和の尊さを次世代へ継承し、実体験を通じた深い学びと郷土愛を育みます。

【新規・継続】～未来を育む～

八面山体験・交流・賑わい創出事業

【三光支所地域振興課】

【体育・給食課】

【社会教育課】

(単位：千円)

予算額	財源 内訳	国庫	県費	市債	その他	市負担
9,600		2,630			1,056	5,914

【事業の概要】

※耶馬の森林活性化基金活用事業

教育委員会と連携し、「八面山全体がフィールドミュージアム」という視点で多様なイベントを展開します。中津市歴史博物館での八面山企画展とコラボした8つのテーマで現地体験イベントを開催の他、芸術やスポーツを通じた取り組みとして、八面山スケッチ大会や八面山平和マラソン大会なども継続し実施します。

**【主な事業費】**

- ・八面山学び体験イベント(新規) 976千円【三光支所地域振興課】
- ・八面山企画展(新規) 5,260千円【社会教育課】
- ・八面山スケッチ大会(継続) 364千円【社会教育課】
- ・八面山平和マラソン大会(継続) 3,000千円【体育・給食課】

**【期待される効果】**

8つのテーマで多様な切り口から八面山の奥深い魅力を再発見し、体験してもらうことで、参加者の知的好奇心を満たし、地域への愛着を育みます。また、登山だけでなく、芸術・歴史・スポーツなどにより幅広い層の誘客と交流人口の拡大を図ります。



八面山スケッチ大会



HACHI HAKU  
なかはく企画展& 8つの  
体験イベント



八面山平和マラソン大会

**【新規】～おもてなしの創出～**

**八面山看板・登山者カウンター設置事業**

**【三光支所地域振興課】**

(単位：千円)

予算額	財源 内訳	国庫	県費	市債	その他	市負担
6,950				5,800	1,089	61

**【事業の概要】**

八面山振興計画で定めた統一デザインに基づき、老朽化した案内看板をリニューアルし、登山道など不足箇所の看板を新設します。また、登山者カウンターを新たに設置します。

※耶馬の森林活性化基金活用事業

**【事業費】**

- ・八面山看板整備事業 5,861千円
- ・登山者カウンター設置事業 1,089千円

**【期待される効果】**

看板については、視認性が高く、景観に調和したサインを整備することで、初めての来訪者でも安心して周遊できる環境を整えます。

カウンターによる来訪者の利用実態を数値で把握することで、データに基づく効果的な観光振興策につなげます。



八面山天空の道展望所  
からの風景



平成29年2月に台中市と「サイクルツーリズム及び観光友好交流の促進に関する協定」を締結して以降、相互にサイクリングイベントへの参加を通じた交流や観光誘客に向けた情報発信等を行ってきました。

令和8年度は協定締結10周年という節目を迎えることから、相互の交流深化および観光誘客の拡大を図ります。

**【拡充】インバウンド対策事業** **【観光課】**

(単位：千円)

予算額	財源 内訳	国庫	県費	市債	その他	市負担
5,780		2,890				2,890

※地域未来交付金活用事業

**【事業の概要】**

海外からの誘客を強化するため、台湾を重点市場としてプロモーションを展開します。特に台中市との交流10周年を契機に、現地でのPR活動や商談会へ参加するとともに、情報発信の充実を図り、交流深化および観光誘客の拡大につなげます。

**【主な事業費】**

台湾現地への旅費	2,698千円
インバウンド向け広告料	1,000千円
現地でのPR委託料	2,000千円

**【期待される効果】**

現地における台中市との交流及び旅行関連事業者との商談を通じて、中津市の魅力に対する理解促進を図り、個人旅行者の増加や新規ツアー造成による観光誘客の拡大につなげます。



## 耶馬溪サイクリングターミナル整備事業

【耶馬溪支所地域振興課】

(単位：千円)

予算額	財源 内訳	国庫	県費	市債	その他	市負担
64,600				64,600		0

## 【事業の概要】

耶馬溪サイクリングターミナルは開業から約50年が経過し、建物が老朽化していることから、令和6年10月に竣工した耶馬溪コミュニティーセンター事務所内にサイクリングターミナルの受付を配置し、自転車車庫棟の新築を行います。

## 【主な事業費】

- ・自転車車庫棟整備工事 59,000千円
- ・備品購入費 5,600千円  
(自転車ラック等)



## 【期待される効果】

サイクリングターミナル移転により、レンタサイクル利用者の利便性の向上と運営コストの削減を図ります。

中津市では移住定住促進のため、Instagram、noteで中津市の魅力を発信していますが、豊かな自然、歴史、文化、食、暮らしの様子など中津市の魅力を市内外により認知してもらう必要があります。

そこで、市民が発信者となるプロセスを経て、個人のネットワークを利用した市内外への発信による中津市の認知度向上と、シビックプライドの醸成を目指します。

【新規】シティプロモーション事業

【地域振興・広聴課】

(単位：千円)

予算額	財源 内訳	国庫	県費	市債	その他	市負担
345						345

【事業の概要】

市民の「視点」と「言葉」で市の魅力を切り取り、発信します。

1) 「見る」魅力の発掘 Instagramフォトコンテスト

- 開催頻度 毎月開催
- 応募資格 市内・市外問わず誰でも可能
- 募集テーマ 日常生活や旅行で見つけた中津市の魅力発信に繋がる写真
- 応募方法 公式Instagramをフォローして、ハッシュタグとタグ付けで投稿
- 賞 毎月) 優秀賞1点、佳作5点  
年間) 最優秀賞1点

2) 「読む」魅力の発掘 市民ライターによるnote記事作成 (5名×年間2本)

- ライター 市民ライター5名程度を募集
- ライターの属性 子育て世代・高校生・若者世代・シニア世代など多様な属性を想定

【主な事業費】

- 1) Instagramフォトコンテスト 245千円  
(優秀賞1点+佳作5点) ×12ヵ月
- 2) note記事作成謝礼 100千円  
10千円×2記事×5名



【期待される効果】

- ・市民目線で中津市の情報発信を行い、日々の暮らしの様子を伝えることで、移住先としての認知度の向上につながります。
- ・市民参加型で行うことにより、改めて「中津に住んで良かった」「中津が好きだ」と感じることでシビックプライドを醸成し、大学進学等で中津を離れた若者のUターン促進や多様な世代の移住・定住促進につながります。

**三津同盟関連事業**

【社会教育課】

(単位：千円)

予算額	財源 内訳	国庫	県費	市債	その他	市負担
559		209				

※地域未来交付金活用事業

**【事業の概要】**

優れた蘭学者・洋学者を輩出した共通の歴史的背景を持つ中津市、岡山県津山市、島根県津和野町は、令和3年11月に「蘭学・洋学 三津同盟」を締結しました。令和8年に、三津同盟締結5周年をむかえることから、中津市で記念シンポジウムを開催します。

**【期待される効果】**

三市町で相互に連携・協力しながら、「蘭学・洋学のまち」として学術や知的観光の振興につなげます。



**中津市歴史博物館運営事業（企画展開催）**

【社会教育課】

(単位：千円)

予算額	財源 内訳	国庫	県費	市債	その他	市負担
18,230		8,227				

**【事業の概要】**

豊臣秀吉の古文書を取り上げた展覧会や八面山をテーマとした展覧会など、年間を通してバラエティーに富んだ企画展を開催します。

**【主な事業費】**

ポスター・チラシ等印刷 1,135千円  
 資料運搬委託料 10,426千円  
 展示委託料 1,335千円

**【期待される効果】**

企画展の実施により、中津市の豊かな歴史と文化を市内外へ発信していくことで、歴史文化の発信拠点、観光拠点としての魅力の向上につながります。



【新規】英語コミュニケーション力向上事業

【学校教育課】

(単位：千円)

予算額	財源 内訳	国庫	県費	市債	その他	市負担
267		132				135

※地域未来交付金活用事業

【事業の概要】

- 取り組み名「Nakatsu English Club」
- 希望する児童生徒に、ALTによる企画・指導で、毎月英会話ができる機会を提供
- 特別企画の中で、中津にゆかりのあるグローバル人材等による講演や、APU学園祭ツアーなどを実施予定

【主な事業費】近隣大学の留学生や特別講演講師の招聘旅費・謝礼等

【期待される効果】

児童生徒が気軽に参加して、学校で学んだ英語を使ってやり取りしたり、海外の多様な文化に触れたりする経験を通して、継続的に英語に親しみ、英語で自分の考えや気持ちを伝えられるようになることを目指します。

- 小学生は、英語を好きになる・慣れることを目標に「できた！」「通じた！」という成功体験を重視
- 中学生は、学校で学んだ英語表現を活用し、自分の意見や考えを伝える「発信力」の育成を重視



※画像はGoogle Geminiにて生成

**小・中学校体育館空調整備事業** 【教育総務課】

(単位：千円)

予算額	財源 内訳	国庫	県費	市債	その他	市負担
560,750		263,708		277,700		19,342

**【事業の概要】**

中津市内の小中学校15校（小学校11校、中学校4校）の体育館に空調設備の設置及び断熱性を確保するため、アリーナに面する窓（北側以外）に遮熱フィルムの設置を行います。

**【主な事業費】**

○事業費：560,750千円

○設置校（15校）

南部小学校、北部小学校、豊田小学校、小楠小学校、鶴居小学校、大幡小学校、如水小学校、三保小学校、和田小学校、今津小学校、沖代小学校、三光中学校、本耶馬溪中学校、耶馬溪中学校、山国中学校

○参考：R7年度整備校(6校)

豊陽中学校、緑ヶ丘中学校、中津中学校、城北中学校、東中津中学校、今津中学校

**【期待される効果】**

学校体育館は児童生徒の学習や活動の場であると同時に、災害時には避難所として活用される重要な施設となっています。近年の猛暑や災害対応の観点から、学校体育館の空調整備を行い、児童生徒の熱中症対策、避難所としての機能強化を図ります。



**大幡幼稚園改築事業** 【教育総務課】

(単位：千円)

予算額	財源 内訳	国庫	県費	市債	その他	市負担
143,144		24,272		91,700		27,172

**【事業の概要】**

大幡幼稚園は1957年に建設され、今後も老朽化が進むことが懸念されることから、令和6年度より改築事業を進めてきました。

令和8年度に、園舎本体が完成予定となっており、また既存園舎解体や太陽光発電の整備、園庭・外構整備を予定しています。

**【事業期間】** 令和6年度～令和8年度

**【全体事業費】** 445,578千円

**【主な事業費】**

○事業費：143,144千円

○財源

国庫補助：学校施設環境改善交付金（1/3） 24,272千円

地方債：学校教育施設等整備事業債 91,700千円

**【期待される効果】**

改築することで安全安心な教育環境を確保することができ、また放課後児童クラブを併設することで、大幡校区における児童クラブの受け入れ数を増やすことが可能となります。



【新規】中津南高耶馬溪校寮管理事業

【耶馬溪支所地域振興課】

(単位：千円)

予算額	財源 内訳	国庫	県費	市債	その他	市負担
6,562						6,562

【事業の概要】

令和8年度から始まる大分県立中津南高等学校耶馬溪校の県外生受け入れに備えて、生徒が安心して学業に励み、豊かな交友関係を育める環境を構築するため、寮生の食事提供や生活支援を外部団体に委託します。単なる居住場所の提供に留まらず、食事を通じた健康管理や、地域住民との交流を促進し、「耶馬溪で学んでよかった」と思える教育環境の実現を目指します。

【期待される効果】

遠方の保護者が安心して子どもを送り出せる手厚い生活支援体制を構築し、アピールすることで、全国からの志願者確保に繋がります。また、若い世代が地域行事に参加することで、耶馬溪地域の活性化を図ります。

【新規】中津南高耶馬溪校寮整備事業

【教育総務課】

(単位：千円)

予算額	財源 内訳	国庫	県費	市債	その他	市負担
39,000		19,500		17,500		2,000

※地域未来交付金活用事業

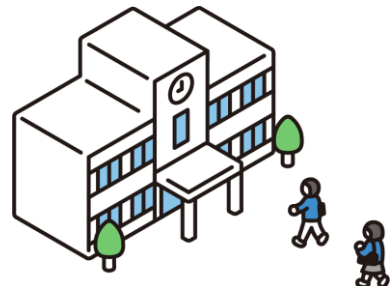
【事業の概要】

大分県立中津南高等学校耶馬溪校において、令和8年度以降に行う県外募集を安定的・継続的なものとするため、生徒が安全かつ快適に生活できる学生寮を新設します。

【事業期間】 令和8年度～令和9年度

【事業費内訳】

実施設計委託料：15,000千円  
建物解体工事費：24,000千円



【期待される効果】

遠方の保護者が安心して子どもを預けられる寮を整備することで、県外からの進学ハードルを下げ、志願者の増加に繋がります。耶馬溪校生徒と地域住民の交流拠点とし、地域教育の活性化と定住人口の将来的な確保を目指します。

令和6年9月に制定した「学びの里なかつ推進宣言条例」の趣旨である、市民が「いつでも」・「どこでも」・「だれでも」学ぶ事のできる環境整備のため、現役世代のリカレント・リスキリング等にも活用できるオンライン講座を提供します。

また、行政課題の一つである情報発信力強化を図るため、近年SNS等における主要な情報発信手段である動画作成・編集を学ぶセミナーを、高校生向け、行政職員向けにそれぞれ開催します。

【新規】学びの里なかつ推進事業

【総合政策課】

(単位：千円)

予算額	財源 内訳	国庫	県費	市債	その他	市負担
5,889		2,944			2,655	290

※地域未来交付金活用事業  
※ふるさとなかつ応援基金活用事業

【事業の概要】

◆市民向けオンライン講座

市民がいつでも・どこでも学ぶ事のできる環境整備として、仕事や家庭に忙しい現役世代をメインターゲットに、隙間時間に自分のペースで気軽に学べるオンライン講座を提供します。

市職員の研修にも活用しているオンライン講座「Schoo」のアカウントを中津市在住または市内の事業所に勤務している方へ無償貸与します。

◆ショート動画作成スキル育成事業

市の発信力強化のため、職員向けにショート動画やSNSの活用方法を学ぶセミナーを実施します。

また、高校生への学びの機会提供として、動画の撮影・編集方法やデジタルリテラシーについて学ぶセミナーを実施します。

【主な事業費】

◆市民向けオンライン講座

アカウント使用料 1,089千円 (50アカウント×12月)

◆ショート動画作成スキル育成事業

セミナー委託料 4,500千円

報償費・需用費等 300千円



【期待される効果】

◆市民向けオンライン講座

市民（特に現役世代）の学ぶ機会の拡充及びニーズ把握

◆ショート動画作成スキル育成事業

高校生への学びの機会提供

職員の情報発信スキル向上



【新規】LED照明買替支援事業 【環境政策課】

(単位：千円)

予算額	財源 内訳	国庫	県費	市債	その他	市負担
47,690		47,690				0

※物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業

【事業の概要】

物価高騰による電気代負担増や2027年末での蛍光灯製造・輸入禁止を見据え、家計の負担軽減と省エネルギー化を図るため、市民向けにLED照明への買替え費用を支援します。

- ・補助金額：買替えに要した費用の1/2（上限30,000円）  
※合計額が5,000円以上に限る。
- ・補助対象：LED以外の照明からLED照明器具（LED電球を含む）への買替え  
※LEDからLEDへの買替えや追加購入は対象外

【主な事業費】

- ・LED照明買替支援補助金：45,000千円（@30,000円×1,500世帯）
- ・印刷製本費（チラシ・ポスター代）：110千円

【期待される効果】

家計の電気代負担の軽減、省エネルギー化による脱炭素化の推進



【拡充】EV導入支援事業 【環境政策課】

(単位：千円)

予算額	財源 内訳	国庫	県費	市債	その他	市負担
18,500		18,500				0

※物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業

【事業の概要】

令和5年度より「中津市脱炭素社会推進事業補助金」において、個人・事業者向けにEV導入を補助していますが、今回、重点支援地方交付金を活用して支援を行います。ランニングコストの低いEVの導入により、安定した生活基盤・経営基盤の構築を図るとともに、温室効果ガスを削減し、2050年の脱炭素社会の実現を目指します。

- ・補助額 個人：CEV補助金の1/2 «現行どおり»  
事業者：1台40万円（1事業者2台まで）«現行：1事業者10万円»

【主な事業費】

- ・EV導入支援事業補助金：18,500千円

【期待される効果】

燃料費等の負担軽減、温室効果ガスの排出削減



2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにする脱炭素社会の実現に向けて、市民・事業者・行政が一体となって連携することにより、かけがえのない地球環境と共生できる社会「環境共生都市なかつ」の実現を目指します。

【新規】脱炭素社会推進事業・庁舎管理事業

【環境政策課】

【財政課】

(単位：千円)

予算額	財源 内訳	国庫	県費	市債	その他	市負担
14,279		13,774			505	0

※ 脱炭素社会推進基金活用事業

【事業の概要】

国の「地域脱炭素移行・再エネ推進交付金」を活用して、本庁舎屋上に太陽光発電設備と蓄電池を設置し、電気代の削減や温室効果ガス排出の抑制に貢献します。

設置形態はリース契約とし、設置事業者（リース会社）へ補助金を交付することで、補助金相当額を控除したリース料を10年間支払います。

【主な事業費】

- ・ 公共施設太陽光発電設備等導入補助金 13,774千円
- ・ 太陽光発電設備借上料（3か月分） 505千円
- ※リース料総額見込み（10年間）：約20,000千円

【期待される効果】

市民や事業者に太陽光発電設備等の導入を呼びかけるだけでなく、市も率先して再生可能エネルギーを活用することにより、温室効果ガスを削減し、2050年までの脱炭素社会の実現に寄与します。

さらに、災害等による停電時には、蓄電池から電力を供給することにより、本庁舎のレジリエンス機能を強化します。

本庁舎屋上 航空写真



□ 太陽光パネル設置予定場所

【導入量（見込み）】

- ・ 太陽光発電設備  
（パネル約80kW / PCS約60kW）
- ・ 蓄電池  
（蓄電容量約30kWh）

中津市と上毛町で新しいごみ処理施設の建設と管理運営を共同で行うため、令和8年4月1日に一部事務組合である「中津上毛環境事務組合」を設立し、事業を進めていきます。

【新規】中津上毛環境事務組合負担金

【清掃施設建設準備室】

(単位：千円)

予算額	財源 内訳	国庫	県費	市債	その他	市負担
46,579						46,579

【事業の概要】

市のごみ処理施設「中津市クリーンプラザ」の老朽化に伴い、新しいごみ処理施設の令和16年度稼働をめざし、事業を進めます。

【事業の計画】

新しいごみ処理施設の完成に向け、次のスケジュールで整備を進めます。

事業内容	年度	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16
基本計画策定、各種調査		→								
土地造成設計、造成工事			→							
施設整備設計、建設工事					→					
本稼働										→

※事業の進捗状況によってスケジュールが変更になる可能性があります。

【主な事業費】

中津上毛環境事務組合負担金 46,579千円

…令和8年度は、施設整備にあたり国庫補助金を活用するため、中津上毛環境事務組合で、循環型社会形成推進地域計画を策定します。

【期待される効果】

社会全体が人口減少局面を迎える中、中津市と上毛町が共同でごみ処理施設を建設し、広域でごみ処理を行うことで、「施設の効率的な運営」や「コスト削減」などのメリットが生じ、市民サービスのより一層の向上を図ることを目的としています。

【広域処理に向けた4つの基本方針】

「中津上毛環境事務組合」は、次の4つの柱を基本方針としてごみ処理施設の整備および運営に取り組みます。

1. 安全・安心・安定的な広域処理体制の構築
2. 地域社会に貢献できる体制の強化
3. 環境負荷の少ない施設の整備
4. 経済性・効率性の確保

本耶馬溪地域で現在運行しているコミュニティバスは、利用者が減少傾向にあります。利用実態として、通院や買い物等で午前中に利用が集中する一方で、午後は利用者が少ないことが課題となっています。

また、現行のルート3路線（屋形、西谷、東谷線）以外のエリアにも「バスを走らせてほしい」と要望が寄せられていましたが、現行方式では地域全体の移動ニーズを充足することが困難でした。

【拡充】コミュニティバス運行事業  
（デマンド交通導入）

【本耶馬溪支所地域振興課】

（単位：千円）

予算額	財源 内訳	国庫	県費	市債	その他	市負担
4,877		2,369		2,300		208

※地域未来交付金活用事業

【事業の概要】

利用者が少ない午後の時間帯を対象に、予約に応じて柔軟に運行する「デマンドタクシー」へ変換し、運行の効率化とサービスエリアの拡大の両立を図ります。  
（令和8年10月からの予定）

午前（1・2便）：「定時定路線」を継続  
まとまった需要が見込める午前中は、現行どおり決まった時間に決まったルートを実行します。



午後（3・4・5便）：デマンド型（予約制）タクシーへ転換  
車両を小型タクシーに変更し、予約があった場合のみ運行するデマンド型へ切り替えます。  
月・火・木・金の週4回、本耶馬溪内全域を対象とします。

【主な事業費】

- ・利用案内チラシ作成 107千円
- ・運行委託料 4,738千円
- ・マグネットシート制作 32千円



※画像はGoogle Geminiにて生成

【期待される効果】

- ①**利便性向上**：午後のデマンド運行では、「ドアtoドア」での移動が可能になります。これまでバスが通っていなかった本耶馬溪全域をカバーします。
- ②**効率性の向上**：予約があった場合のみ、小型タクシーで運行する仕組みに転換します。
- ③**持続可能性の確保**：車両の小型化や運転の効率化により運転手の確保を容易にし、将来にわたって、住民の活動的な暮らしを支えます。

耶馬溪地域で現在運行しているコミュニティバスは、通院や買い物等の生活ニーズが午前中の便に集中し、午後の便の利用が極めて少ないという運行ダイヤのミスマッチが発生しています。

また、全12路線中、毎日朝夕運行をしている2路線を除いた10路線については週1回という限られた運行頻度となっています。

年々利用者が減少している背景もあり、公共交通利用機会の拡大が課題となっています。

**【拡充】コミュニティバス運行事業  
(デマンド交通導入)**

**【耶馬溪支所地域振興課】**

(単位：千円)

予算額	財源 内訳	国庫	県費	市債	その他	市負担
6,996		3,498		3,400		98

※地域未来交付金活用事業

**【事業の概要】**

日中3便運行していた10路線を対象に予約制のデマンド運行へ転換するとともに、運行エリアの統合も行い、5エリア×2曜日ずつの運行とし、各エリアの運行日を増やすことでの利便性の向上を図ります。

なお、通学等の利用を考慮し、毎日朝・夕に運行していた2路線については引き続き運行します。

**【主な事業費】**

・運行委託料 6,996千円



**【期待される効果】**

- ①週2回のデマンド運行となることで、利用者の希望時間での移動が可能となり、利便性の向上が図られます。
- ②利用者が不在でも定時定路線運行を行っていましたが、予約制へ移行することによって効率的な運行が可能となります。
- ③従来の固定ルートに縛られず、予約状況に応じた最適な経路を選択できるため、運行効率が向上します。

本市では、窓口改革プロジェクトチームを立ち上げ、「書かない」「待たない」「行かない」窓口の実現に向けた取り組みを推進しています。

令和8年度は、増加が見込まれるマイナンバーカードの手続きに対し、民間委託やデジタルツールを積極的に活用することで、さらなる利便性向上を図ります。

**【新規】マイナンバーカード事務委託事業** **【市民課】**

(単位：千円)

予算額	財源 内訳	国庫	県費	市債	その他	市負担
5,990		5,990				0

**【事業の概要】**

本事業は、これまで市役所の窓口に限られていたマイナンバーカード関連事務を、**イオンモール三光内郵便局**へ委託するものです。

**【事業開始日】**

令和8年10月1日（予定）

**【受付場所】**

イオンモール三光内郵便局

**【受付時間】**

10：00 ～ 17：00（平日のみ）

**【業務内容】**

- マイナンバーカードの申請
- マイナンバーカードの電子証明書の更新
- マイナンバーカードの電子証明書の暗証番号の初期化 等

※事業の詳細は、日本郵便株式会社と協議のうえ、決定します。

**【期待される効果】**

集客力の高いイオンモール三光内の郵便局にマイナンバーカード手続き関連の窓口を開設することで、日々のお買い物ついでに、気軽に手続きができるようになります。

この「立ち寄りやすい環境」と「対面サポート」を備えたイオンモール三光内郵便局を多くの方に利用してもらうことで、市役所窓口の混雑を緩和し、「行かない」「待たない」窓口の実現と市民サービスの更なる向上を図ります。



※画像はGoogle Geminiにて生成

**【拡充】マイナンバーコールセンター運営委託事業 【市民課】**

(単位：千円)

予算額	財源 内訳	国庫	県費	市債	その他	市負担
10,164		10,164				0

**【事業の概要】**

マイナンバーカードの普及に伴い急増する問い合わせに対応するため、専門のオペレーターを配置したコールセンターを開設し、市民の利便性向上と窓口業務の円滑化を図ります。

**(対応業務)**

- カードの申請・更新（電子証明書含む）に関する手続き案内
- 健康保険証や運転免許証との一体化に関する問い合わせ対応 等

**【期待される効果】**

電話対応をコールセンターに集約することで、市民課職員が窓口で受付業務に専念できる体制を作り、窓口一人あたりの処理時間を短縮させます。

また、問い合わせの多くを電話口で完結させることで、不要不急の来庁を抑制し、庁舎内の混雑緩和につなげることで、「行かない」「待たない」窓口を実現します。

**【新規】コンビニ交付システム改修委託事業 【市民課】**

(単位：千円)

予算額	財源 内訳	国庫	県費	市債	その他	市負担
3,300						3,300

**【事業の概要】**

マイナンバーカードを利用した「コンビニ交付サービス」において、これまで対応していなかった「個人番号（マイナンバー）記載の住民票の写し」の発行を可能にするため、既存システムの改修を行います。

**【期待される効果】**

就職、年金手続き、扶養認定等で個人番号入りの住民票が必要な際、これまでは市役所窓口へ来庁する必要がありましたが、今後は身近なコンビニエンスストア等で、土日祝日や夜間を含め取得可能となり「行かない」窓口を実現します。

## 【物価高騰対策】

### 学校等の給食費の支援

#### 小学校給食費無償 【体育・給食課】

(単位：千円)

予算額	財源 内訳	国庫※	県費	市債	その他	市負担
293,079		58,616	234,463			0

※物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業

#### 【事業の概要】

子育て世帯の支援を強化する観点から、抜本的な負担軽減として、令和8年度より小学校給食費に対して国の支援が開始されます。

保護者の所得に関わらず、小学校に通学する児童1人あたり〈月額5,200円〉まで支援し、国基準額〈月額5,200円〉を上回る費用についても、「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を活用し、すべて無償とします。

#### 中学校・保育所等の給食費無償

【体育・給食課】  
【保育施設運営課】

(単位：千円)

予算額	財源 内訳	国庫	県費	市債	その他	市負担
224,362		224,362				0

※物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業

#### 【事業の概要】

物価高騰下における子育て世帯の経済的負担のさらなる軽減を図るため、「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を活用し、市内の中学校、公立幼稚園及び保育所等に通学・通園する子どもの給食費をすべて無償とします。

※保育所等は対象児童1人あたり月額4,900円を上限に支援します。

対象：中学校、公立幼稚園、保育所等（保育所、認定こども園、認可外施設）

内訳：中学校 142,296千円  
公立幼稚園 8,566千円  
保育所等 73,500千円

## 水道料金の免除 (水道事業会計補助金)

【上下水道部総務経営課】

(単位：千円)

予算額	財源 内訳	国庫	県費	市債	その他	市負担
121,200		121,200				0

※物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業

### 【事業の概要】

物価高騰対策として、水道料金の基本料金（2か月分）の免除を行います。

期 間：令和8年7月～（予定）

対 象：市と水道契約のある市民及び事業者

## 運送事業者等に対する支援 (し尿収集運搬事業支援補助金)

【清掃管理課】

(単位：千円)

予算額	財源 内訳	国庫	県費	市債	その他	市負担
1,592		1,592				0

※物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業

### 【事業の概要】

燃料価格高騰の影響を受けている運送事業者等に対して、必要経費の一部を助成することで事業継続を支援します。

◆し尿収集運搬事業支援補助金（1,592千円）

車両の燃料費に対して高騰分を補助（令和9年3月まで）

## その他物価高騰対策事業

- (1) 家庭用防犯カメラ設置事業 (P.24) 2,700千円
- (2) LED照明買替支援事業 (P.41) 47,690千円
- (3) EV導入支援事業 (P.41) 18,500千円

## 当初予算の物価高騰対策関連事業費

(単位：千円)

予算額	財源 内訳	国庫	県費	市債	その他	市負担
709,123		474,360	234,763			0